



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 大研医器株式会社

コード番号 7775 URL <http://www.daiken-iki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山田 圭一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務経理部長

(氏名) 大浜 正彦

TEL 06-6231-9917

四半期報告書提出予定日 平成24年11月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,391	9.3	580	33.4	572	30.2	361	425.2
24年3月期第2四半期	3,103	4.7	435	△8.5	439	△5.1	68	△74.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	48.90	48.29
24年3月期第2四半期	9.34	9.21

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,614	4,592	60.3
24年3月期	7,814	4,400	56.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 4,589百万円 24年3月期 4,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	37.00	37.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,100	9.0	1,230	21.2	1,200	18.3	735	82.0	99.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	7,960,000 株	24年3月期	7,960,000 株
25年3月期2Q	557,104 株	24年3月期	560,084 株
25年3月期2Q	7,401,598 株	24年3月期2Q	7,377,598 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要に伴う公共投資等の政策要因により、国内需要は底堅く推移しているものの、海外経済の減速を背景とする輸出、生産の弱含み、欧州政府債務危機を巡る不確実性等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、医療機器を取り巻く事業環境は、2年に一度の診療報酬改定においてプラス改定が決定し、急性期医療や在宅医療へ重点的に配分されることとなりました。しかしながら、国による医療費抑制政策は喫緊の課題であることに変わりはなく、さらに国内外の電機メーカーを中心とした異業種からの新規参入や既存メーカーの新分野への積極的な取り組みなど、他メーカーとの競合も激しさを増しており、引き続き業界を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、高品質製品の常時安定供給を優先事項と掲げ、ユーザーと密着した営業活動の推進、品質を確保しながらもコスト競争力をもった生産体制の構築並びに高度先進医療分野への研究開発活動の強化に取り組んでまいりました。

当第2四半期累計期間の経営成績の分析は次のとおりであります。

(イ) 売上高

売上高は3,391百万円(前年同期比9.3%増)となりました。これは、主力のフィットフィックス関連では、手術室用の吸引器であるフィットフィックス及び病棟用の吸引器であるキューインポットが好調に推移しました。また、シリンジェクター関連では、特定保健医療材料であるPCAセットが好調に推移したこと等によるものです。

(ロ) 営業利益

営業利益は580百万円(前年同期比33.4%増)となりました。これは、主として売上の拡大等により売上総利益が増加したこと、販管費の節減に努めたこと等によるものです。

(ハ) 経常利益

経常利益は572百万円(前年同期比30.2%増)となりました。これは、主として営業利益が増加したこと等によるものです。

(ニ) 当期純利益

四半期純利益は361百万円(前年同期比425.2%増)となりました。これは、主として経常利益が増加したこと等によるものです。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は前事業年度末に比べて、109百万円減少し5,009百万円となりました。これは、主として製品が2百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が45百万円、原材料が39百万円、現金及び預金が13百万円、流動資産のその他が11百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定資産は前事業年度末に比べて、90百万円減少し2,604百万円となりました。これは、主として減価償却費が有形・無形固定資産の取得を上回ったことにより有形固定資産が81百万円、無形固定資産が8百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

(ロ) 負債

流動負債は前事業年度末に比べて、154百万円減少し2,299百万円となりました。これは、主として1年内返済予定長期借入金が100百万円、支払手形及び買掛金が30百万円、流動負債のその他が20百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定負債は前事業年度末に比べて、237百万円減少し722百万円となりました。これは、主として確定拠出年金制度への移行に伴い、長期未払金(固定負債の「その他」)が41百万円増加したものの、長期借入金が196百万円、退職給付引当金が82百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

(ハ) 純資産

純資産は前事業年度末に比べて、192百万円増加し4,592百万円となりました。これは、主として四半期純利益を361百万円計上したものの、繰越利益剰余金が剰余金の配当により170百万円減少したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べて、13百万円減少し1,642百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により取得した資金は511百万円(前年同期比652百万円増)となりました。これは、主として法人税等の支払いが212百万円、退職給付引当金の減少が82百万円あったものの、税引前四半期純利益を575百万円、減価償却費を133百万円それぞれ計上し、売上債権の減少が45百万円、たな卸資産の減少が39百万円あったこと等によるものです。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は58百万円(前年同期比105百万円減)となりました。これは、主としてゴルフ会員権の返還による収入が12百万円あったものの、有形固定資産の取得により60百万円、無形固定資産の取得により5百万円それぞれ支出したこと等によるものです。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は466百万円(前年同期比546百万円増)となりました。これは、主として長期借入金を297百万円返済し、配当金を169百万円支払ったこと等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間の業績を勘案し、平成24年5月15日に公表いたしました平成25年3月期通期の業績予想を本資料において修正いたしました。なお、当該予想数値に関する事項は、本日(平成24年10月31日)公表の「平成25年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(平成25年3月期 通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,100	1,136	1,100	675	91.33
今回修正予想(B)	7,100	1,230	1,200	735	99.40
増減額(B-A)	0	94	100	59	—
増減率(%)	0	8.3	9.1	8.8	—
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	6,515	1,014	1,014	404	54.72

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○ 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,656,488	1,642,713
受取手形及び売掛金	2,217,122	2,171,551
製品	738,206	740,364
仕掛品	67,994	65,980
原材料	247,028	207,700
繰延税金資産	120,906	120,906
その他	73,347	62,157
貸倒引当金	△1,590	△1,590
流動資産合計	5,119,505	5,009,785
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	817,235	801,594
土地	1,197,677	1,197,677
その他(純額)	381,675	315,600
有形固定資産合計	2,396,588	2,314,872
無形固定資産		
投資その他の資産	103,510	95,344
投資有価証券	4,709	4,025
繰延税金資産	73,113	73,357
その他	143,646	136,392
貸倒引当金	△26,537	△19,187
投資その他の資産合計	194,931	194,587
固定資産合計	2,695,030	2,604,803
資産合計	7,814,535	7,614,589

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	789,224	758,302
短期借入金	450,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	523,660	422,908
未払法人税等	221,951	224,917
未払費用	266,325	260,393
その他	202,922	182,710
流動負債合計	2,454,083	2,299,231
固定負債		
長期借入金	866,227	669,309
退職給付引当金	82,544	—
その他	11,605	53,288
固定負債合計	960,376	722,597
負債合計	3,414,459	3,021,829
純資産の部		
株主資本		
資本金	495,875	495,875
資本剰余金	423,574	423,697
利益剰余金	3,613,834	3,805,563
自己株式	△135,606	△134,900
株主資本合計	4,397,678	4,590,236
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△435	△876
評価・換算差額等合計	△435	△876
新株予約権	2,833	3,400
純資産合計	4,400,075	4,592,760
負債純資産合計	7,814,535	7,614,589

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	3,103,770	3,391,800
売上原価	1,573,180	1,707,556
売上総利益	1,530,589	1,684,244
販売費及び一般管理費	1,095,358	1,103,676
営業利益	435,231	580,568
営業外収益		
受取利息	155	154
受取配当金	123	124
役員退職慰労引当金戻入額	10,333	—
受取補償金	1,576	1,264
その他	299	598
営業外収益合計	12,488	2,142
営業外費用		
支払利息	6,984	5,715
その他	1,149	4,547
営業外費用合計	8,134	10,263
経常利益	439,585	572,447
特別利益		
ゴルフ会員権貸倒引当金戻入額	—	7,350
特別利益合計	—	7,350
特別損失		
固定資産除却損	3,741	4,660
投資有価証券売却損	696	—
特別損失合計	4,437	4,660
税引前四半期純利益	435,147	575,137
法人税等	366,241	213,210
四半期純利益	68,905	361,927

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	435,147	575,137
減価償却費	135,493	133,966
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△7,350
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,889	△82,544
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△459,375	—
受取利息及び受取配当金	△278	△279
支払利息	6,984	5,715
投資有価証券売却損益(△は益)	696	—
固定資産除却損	3,741	4,660
売上債権の増減額(△は増加)	368,612	45,571
たな卸資産の増減額(△は増加)	△330,708	39,183
仕入債務の増減額(△は減少)	33,338	△29,975
未払金の増減額(△は減少)	△61,572	△6,572
未払費用の増減額(△は減少)	△16,226	△5,929
その他	△34,728	58,104
小計	84,013	729,687
利息及び配当金の受取額	182	173
利息の支払額	△7,034	△5,638
法人税等の支払額	△218,257	△212,530
営業活動によるキャッシュ・フロー	△141,097	511,692
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△138,265	△60,599
無形固定資産の取得による支出	△29,597	△5,093
投資有価証券の売却による収入	4,303	—
ゴルフ会員権の返還による収入	—	12,000
その他	△627	△4,788
投資活動によるキャッシュ・フロー	△164,186	△58,481
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	400,000	—
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△262,250	△297,670
配当金の支払額	△161,397	△169,923
自己株式の取得による支出	—	△20
自己株式の処分による収入	2,830	849
その他	—	△222
財務活動によるキャッシュ・フロー	79,182	△466,986
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△226,101	△13,774
現金及び現金同等物の期首残高	1,498,499	1,656,488
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,272,397	1,642,713

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社の事業は、医療機器等の製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の製品群別に記載しております。

① 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を製品群別に示すと、次のとおりであります。

製品群	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
フィットフィックス関連	980,618	91.2
シリンジェクター関連	538,815	113.8
電動ポンプ関連	21,500	47.1
手洗い設備関連	143,516	98.7
その他	76,714	83.3
合計	1,761,165	96.2

- (注) 1 金額は、製造原価によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当社は、見込生産を行っているため、該当事項はありません。

③ 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績を製品群別に示すと、次のとおりであります。

製品群	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
フィットフィックス関連	2,054,596	113.2
シリンジェクター関連	853,699	104.2
電動ポンプ関連	39,625	130.2
手洗い設備関連	328,963	113.0
その他	114,915	77.6
合計	3,391,800	109.3

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。